

2025 年 7 月 11 日

各位

株式会社 北陸銀行

富山県主催「Digi-PoC TOYAMA」実証実験プロジェクトの採択について

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、2025 年 4 月に富山県から受託した「Digi-PoC TOYAMA（デジポックとやま）実証実験プロジェクト事業」において運営事務局を務めています。

この度、富山県や市が提示した 7 つのテーマに対し、解決できるデジタルソリューションを募集し、富山県内外から 48 件の応募をいただきました。書類審査・プレゼン審査を通じて、以下の 6 件を採択したことをお知らせいたします。今後、当行が伴走・支援しながら実証実験を推進してまいります。

「Digi-PoC TOYAMA」とは、富山県民のウェルビーイング向上の実現を図るため、地域課題をデジタルソリューションで解決する事例を創出し、本県におけるビジネスモデルの構築につなげることを目指し、実証実験プロジェクトに挑戦する施策です。

当行は今後とも、地域の繁栄と持続的成長の実現を目指し、課題解決に向けて貢献してまいります。

記

採択プロジェクト

* 採択金額：各テーマ 300 万円

提案者名	テーマ	実証実験概要
株式会社 NTT データ （東京都）	「とやまデジタル県民コミュニティ」の創出・活性化	地域のテーマに沿ったクエスト（お題）への参加など実際の行動を通じて、ユーザーの富山へのかかわりを可視化し、都市住民と富山が日常の中で関わり続ける“地域共創モデル”を実証する。
株式会社 タイミ （東京都）	介護サービスの担い手確保と負担軽減	介護分野向けの業務の切り出し支援や説明会の開催により、スポットワークの普及・定着を図り、介護現場における人手確保・負担感の解消を目指す。
ダイハツ工業株式会社 （大阪府）	介護サービスの担い手確保と負担軽減	通所介護施設における送迎業務を共同運行に変えることで、必要な人員・車両・コストを削減し、効率化に寄与できるかを実証する。
株式会社 ハイドロ総合技術研究所 （大阪府）	河川モニタリングの最適化と情報発信	ハイブリッド AI 縦断水位予測システムと画像式流量観測により、安全で正確な流量計測の手法を実証するとともに、県民への情報発信手法を検討する。

提案者名	テーマ	実証実験概要
株式会社ネスティ (福井県)	中山間地域における農地の現地調査の効率化	複数の衛星データ解析と富山県データ連携基盤を活用して、現地確認作業の効率化に寄与できるのかを実証する。
サグリ株式会社 (兵庫県)	持続可能な農業の確立	農地の状況をデジタル地図上で可視化するだけでなく、耕作放棄地や担い手不足の農地、農地の集約情報を抽出し、企業が参入しやすくなるようなデータの見える化を実証する。

※テーマ「新規・リピーター獲得戦略の立案と、富山県への誘客効果の測定」及びテーマ「林業の担い手確保」は、採択に至らなかった。

※詳細は富山県のホームページをご確認ください。

<https://www.pref.toyama.jp/140511/kensei/kenseiunei/jouhouka/r7digipoc/toyama/digipoc-adoption.html>

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北陸銀行 法人ソリューション部 地域創生室

TEL(076)423-7180